

開催日:令和3年11月7日(日) 14:00~16:00

参加者:84名(役員・理事・委員会メンバー含む)

<講演>

『無限の可能性について考える』

~今、目の前にある現実と向き合い

全力で生きることは~

講師 : 式町 水晶 氏

自分の前にある現実

3歳で脳性麻痺と診断
小脳低形成→生まれつきの障がい
緑内障もある

4歳の時、バイオリン教室の前を
通った時の母の“ひらめき”で

自分に合っていると感じた!

リハビリのために
バイオリンを始める

5歳の時に、葉加瀬太郎さんが参加されている
コンサートを見て心を奪われた!

小学1年生
特別支援学級

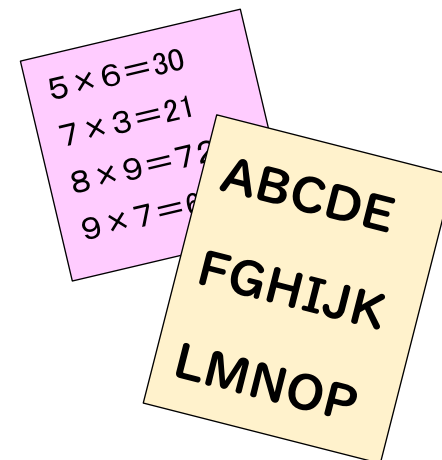
1年生から6年生まで同じクラスとなる
生徒の数だけ先生1名と、介助の方1名が付く

支援級では、勉強する機会はあまりなかった為、
自宅で英語を始めた（5歳で九九）



母の教え

バイオリニストになる確率は低いと思い
勉強することで社会に出た時に将来食べていけるだろうと…



体を動かすのが好きで、体育の時間が好きだったが、
「パワーを抑えて欲しいので、車椅子に乗ってください」と
先生に注意された。

小学3年生 盲学校
小学4年生 目の状態よくない



元の特別支援学校に戻った。
小学5年生の時、二歳年上の親友が
卒業していた為、喪失感を味わう

親友がいない寂しさから、自分も通常学級で
良いのではないか?! と思い、**旅に出る**



初めて通常学級に入ると
安全面から車椅子生活に

母からのアドバイス

通常学級でのコミュニケーション

「相手の趣味に耳を傾けると仲良くなれるよ」と言われ
料理やサッカーといった様々な知識を身に付けた

結果、友達が優しくなった!!

自分の知識も広がり、今でも役に立っている

小学6年生 転校
通常学級

支援級にいたことを知っている学校に転校した
あまり歓迎されなかった

1 組はいじめがあるクラス

2 組は優しい友達がいるクラス

Q: どちらのクラスに編入したでしょう？

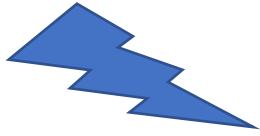
A: 1 組 = 大凶

その時の先生の言葉

「1 組に入れることで、道徳的に学んでいただけから」と言われた



いじめにあう



リハビリのために、教室の時は車椅子無しで良いことに！
トイレに行く時に車椅子を駐車しておく
トイレの後に車椅子がなくなっている事態に～

今の時代のいじめは特定の名前で SNS などにあげられてしまう。
当時は交換ノートが流行っていた。ある女の子のことが好きだ、という
ありもしない噂をされて、「気持ち悪い」とみんなから無視された。

人なんて信じられない！
コミュニケーションなんてどうでもいい～

それ以来、負けたくなくて体を鍛えた

世間では、障がい者・健常者と分けられるが、常に健康～！なんて人はいない

一生懸命勉強して、バイオリンを頑張って、体も鍛えて

闘争本能にかられる生活に変わった

そのころできた曲が「孤独の戦士」
泣きながら書いた

つらい時なのに、
どうして誰も
手を差し伸べて
くれないのだろう？

苦しかったこと

悲しかったこと

自分を鼓舞するために作った！

皆さんもどんなにかつらいことがあったと思う。
つらさを乗り越えてきたからこそ今がある！

『学校に行きたくないと母に言った』



母 「登校拒否しちゃいなよ！」

命が危ない

心が折れてしまう

「戦わなくてもいいんだよ」

学校に行くの
嫌だなあ

雰囲気でバレル

登校拒否をした

バドミントンをした



段々、体が強くなり、醸し出す雰囲気が変わった

相手に敬意を払って、くん付け、さん付けで呼ぶようにしていた。
柔らかくとっていただけと思っていたが、いじめに合う



「僕」から「俺」に変えた→結果、いじめを受けなくなった

いじめをしてきた男の子と一緒に校長室へ呼ばれる
彼の家庭環境の話聞いた
「両親は喧嘩ばかりだ」と言っていた、親子で彼を許した

情にもろい

彼は、くん付けで呼んでくれるようになったが
「お前を友達と思ったことはない」と言われた

同じように言い返した
負けず根性で頑張った

中学1年生
学校を変える

男女ともに優しかった

介助の先生が強面で、めちゃ怖くて血圧上がる
好奇心から、介助の先生に聞いてみた
「何で先生になるの？」
「子どもを支配するために先生になりたい」と言われた

七夕やサンタに
お願いごとをした
「いなくなって〜」

中学2年生

負けたくないなので勉強を頑張った

体育は見学となるため、
どんなに頑張っても車椅子なので「2」

体育を捨て教科にした

体育祭でハンドボール大会があり、見学となるため
「応援団をやってくれないか？」と先生に言われた

今思えば優しさ
だったのでしょう

Q:応援団やったら体育の評定上がりますか？

A:変わらない

悔しくて先生に聞いた！

自分の役に立つものだけを集めて、それだけをやろうとした

勉強を頑張って、成績も上がった

応援団も引き受けた
プライド高くて面倒くさい性格
陰で泣いた
いつか見返してやる!!

母は、頑張った30点は褒めてくれるが、手を抜くと怒られる

中学 3 年生

始業式に介助の先生がいた

勉強だけではなく
体力も付けよう

色々な病気に
なってしまった


中学 2 年生の 3 月
未曾有の被害となった震災が起きた

津波、慰問演奏のため
被爆の影響を恐れずに福島へ
旅館のロビーで演奏
仮設住宅へも行った

被災者の方たちから励まされた

東日本大震災

人の温かさを知り
自分の未熟さに気が付いた

震災をきっかけに
人としての心を
失わないように
なっていった 

社会貢献の一環として
小中学校で講演
全力で行えるマインドに

闘争本能の呪縛から解放
血圧も下がる

高校1年生、体を鍛えすぎた

高校2年生、鍛えすぎて病気になった
伝染性単核球症になり、入院した

体を壊すくらいじゃないと休めない性格

神様がくれた休日～

体の状態も良くなって
車椅子を使わなくてもよくなった

性格も角が取れた

緑内障
視野がぼやける



心の視野は失わないでね
神様に喧嘩を売ってはダメ！

高校3年生
全日制から通信制へ

転機が訪れる

授業以外はリハビリに充てた
たくさん走って体力を付けた

体育のペーパーテストで
100点を取った

結果は「2」

10 km 1 時間半！

左利きの人は寿命が短いと言われているため、右手を鍛えた

選択科目のバドミントン

左利きだったが、右手のふりをして試合に臨んだ

相手が疲れた時、左手に戻すと試合で好成績を残すことができた

人生初の「5」
うれしかった!!

皆さんに伝えたいこと

障がいがない人に対しては、体がつらくても、心がつらくても
「ハンディが無いんだから頑張りなさい」と、言われてしまう場合もある
障害がある、ないに関わらず、誰にでもつらい時があるものです

バイオリンの弦に例えて

バイオリンの弦は張替が効くが、心は張替が効かない

壊れたら元に戻らないかもしれない…

絶対に頑張りすぎないで欲しい！

ご自身の心を何よりも大事にして欲しい♥♥

質問コーナー

Q:引き寄せの法則がありましたら、教えてください。

A:疲れている時の声かけとして、「ありがとう」と言葉をかけることを大切にしています。

喧嘩をしている時は、喧嘩をしている人が寄ってくるし、窮屈な状態じゃないと思えば、柔らかくなる。

ダメージを与えたら、ダメージが返ってくるし、仲間を大切にしていないと仲間は離れていく。

自分の心がけが大事だと思いました。

Q:神様、仏様がいらっしゃると思ったのは、なぜですか？

A:氏神様に「守ってくださってありがとうございます」と、お礼を言いました。

お願いをすると心が晴れていきます。心が晴れると助けてくれる方が現れます。

橋から落ちそうになったことがあるのですが、奇跡的に助かったことがあります。

その時、神様はいるんだなと思いました。氏神様って大きいです。

Q:たくさんつらい経験をされたと思いますが、どのように乗り越えてきましたか？

思い出して眠れないことなどありますか？

A:悪夢障害でうなされることがあります。うまく付き合っていくしかないと思っています。

演奏 式町 水晶

冥王

風のままに ♪

浜辺の歌

上を向いて歩こう

what a wonderful world

希望への道 ♪